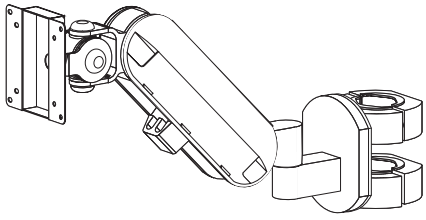
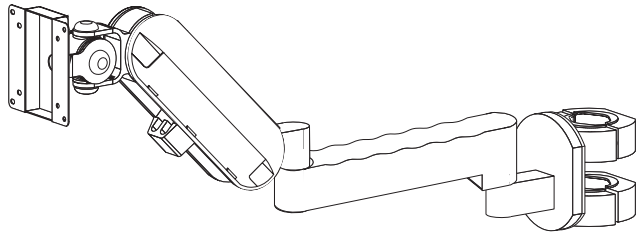
取扱説明書

デンタルアーム



FFP-DENT2-BA75



FFP-DENT2-BA75-EF

⚠警告

液晶ディスプレイ/テレビをアームに取り付ける際は2人以上で作業を行ってください。1人での作業は液晶ディスプレイ/テレビの落下や破損など事故の原因となります。

目次

■安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
■警告・注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2
■製品紹介・付属品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P3
■ポールへポールクランプ付垂直ベースの取り付け ・・・・・・・・P4
■デンタルアーム（FFP-DENT2-BA75）の組立 ・・・・・・・・・・P5
■デンタルアーム（FFP-DENT2-BA75-EF）の組立 ・・・・・・・・P6
■液晶ディスプレイ/テレビの取り付け ・・・・・・・・・・・・・P7
■アーム上下バランス調整方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・P7
■各関節の締め付け調整 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P8
■ケーブルカバーの外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P9
■ケーブルカバーを使ったケーブル配線 ・・・・・・・・・・・・P9
■ケーブルフックを使ったケーブル配線 ・・・・・・・・・・・・P9
■延長アームを使ったケーブル配線 ・・・・・・・・・・・・・・P10
■保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P11

FORVICE
日本フォームサービス株式会社

日本フォームサービス株式会社

T 2015.04.30 第3版

安全上のご注意 必ずお守りください

お買い上げありがとうございました

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。特に「**安全上のご注意**」は必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。
また、本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社
電話 03-3636-0011　URL http://www.forvice.co.jp
Mail info@forvice.co.jp

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

⚠**警告**	この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。
⚠**注意**	この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	指のけがに注意する。

⚠警告・注意

本製品は、90kg以下の液晶ディスプレイ/テレビを対象とした製品です。それ以外の液晶ディスプレイ/テレビは取り付けないでください。アームや液晶ディスプレイ/テレビの落下・破損など事故の原因となります。

アーム各関節部の締め付け調整は、取扱説明書の手順にしたがって調整を行ってください。

液晶ディスプレイ/テレビを本製品への取付、取り外しは、必ず2人以上での作業を行ってください。

アーム本体の各関節部の調整ボルトは外さない様にしてください。外しますとアームの落下・破損、事故の原因となります。

液晶ディスプレイ/テレビの設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。

アームの改造・変更は行わないでください。液晶ディスプレイ/テレビの落下や破損など、事故の原因となります。

安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。

壊れた部品を使用しないでください。落下によるけがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。

⚠警告・注意

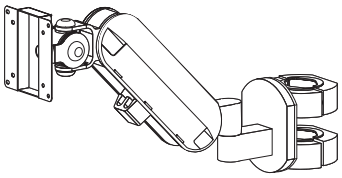
必ずお守りください。

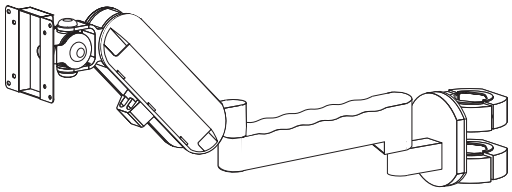
取付には販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。取り付け、取扱いの不備による事故、液晶ディスプレイ/テレビの落下による損傷の危険性があります。

工事店様へ

・お客様の安全のため、取り付け場所の強度には、液晶ディスプレイ/テレビとアーム製品重量の荷重に耐えるよう十分注意のうえ、施工を行ってください。
・作業は必ず2名以上で行ってください。

■製品紹介

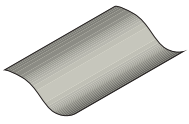




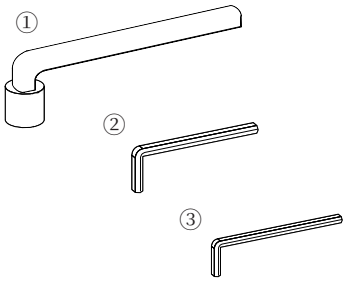
型番	FFP-DENT2-BA75	FFP-DENT2-BA75-EF
自重量	約4.7kg	約5.5kg
搭載可能重量	9kg	9kg

■付属品

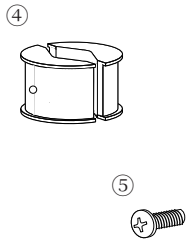
FFP-DENT-BA75-2・FFP-DENT-BA75-EF-2付属品



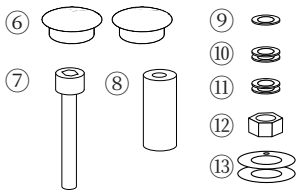
●取扱説明書 ・・・1部



●工具・・・1式
①ボックスレンチ(対辺13mm)・・・1本
②六角レンチ(対辺6mm)・・・1本
③六角レンチ(対辺5mm)・・・1本



④クランプピース(小径用)・・・2組
(ポールサイズφ25.4~35対応)
⑤バインド小ネジ(M4×12)・・・4本

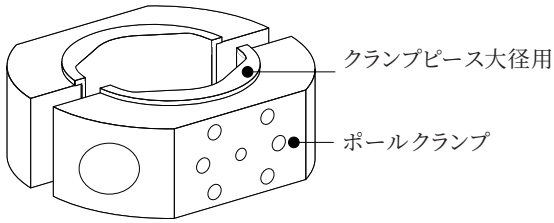


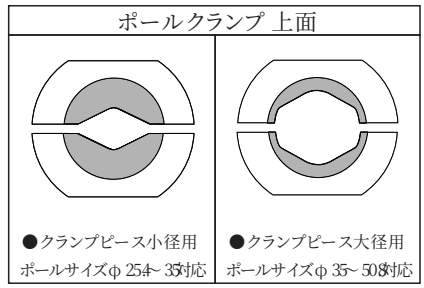
●ジョイントキット・・・1式
⑥キャップ・・・2個
⑦六角穴付ボルト・・・1本
⑧ベースシャフト・・・1本
⑨皿バネ座金・・・1枚
⑩平座金・・・2枚
⑪スラストワッシャー(小)・・・2枚
⑫ナット・・・1個
⑬スラストワッシャー(大)・・・2枚

⚠ FFP-DENT2-BA75には付属品のジョイントキットが1式、FFP-DENT2-BA75-EFには付属品のジョイントキットが2式が入っております。2機種それぞれ付属品ジョイントキットの個数が違います。

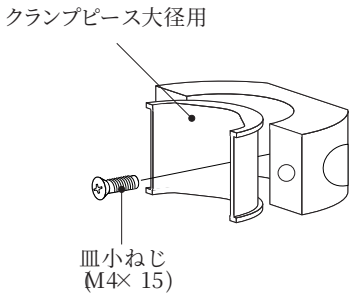
■ポールへポールクランプ付垂直ベースの取り付け

1 ポールクランプには取り付けるポールのサイズに合わせてクランプピースを取り付けます。
出荷時のポールクランプにはクランプピース大径用が取り付いています。

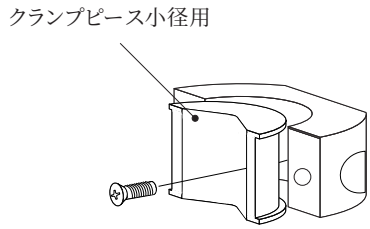




2クランプピースを変更する場合は、クランプを取り付けている皿小ねじ (M4× 15) を外し、
クランプピースを取外します。



クランプピース大径用を取り外す。



付属品のクランプピース小径用を取り付ける。

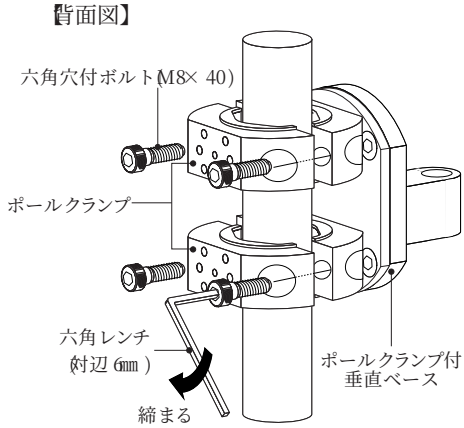
ポール対応寸法	
ポールサイズ φ 25.4~ 35の場合	クランプピース小径用
ポールサイズ φ 35~ 50.8の場合	クランプピース大径用

出荷時のポールクランプにはクランプピース大径用が取り付いています。

ポールのサイズに合わせてクランプピース大径用・小径用を取り付けて下さい。

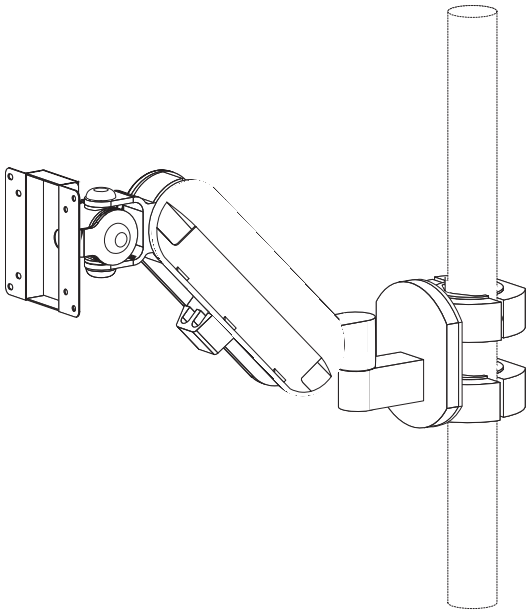
3ポールを下記の図のように挟み込み、付属品の六角穴付ボルト (M8× 40) 4本を付属品の
六角レンチ (対辺 6mm) で固定します。

【背面図】

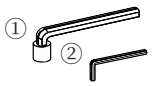


ネジは確実に締め付けて下さい。
アームが落下する可能性があります。

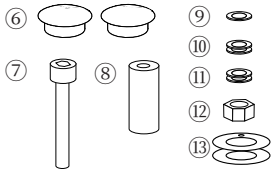
■デンタルアーム（FFP-DENT2-BA75）の組立



付属品

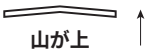


●工具・・・1式
①ボックスレンチ（対辺 13㎜）・・・1本
②六角レンチ（対辺 6㎜）・・・1本



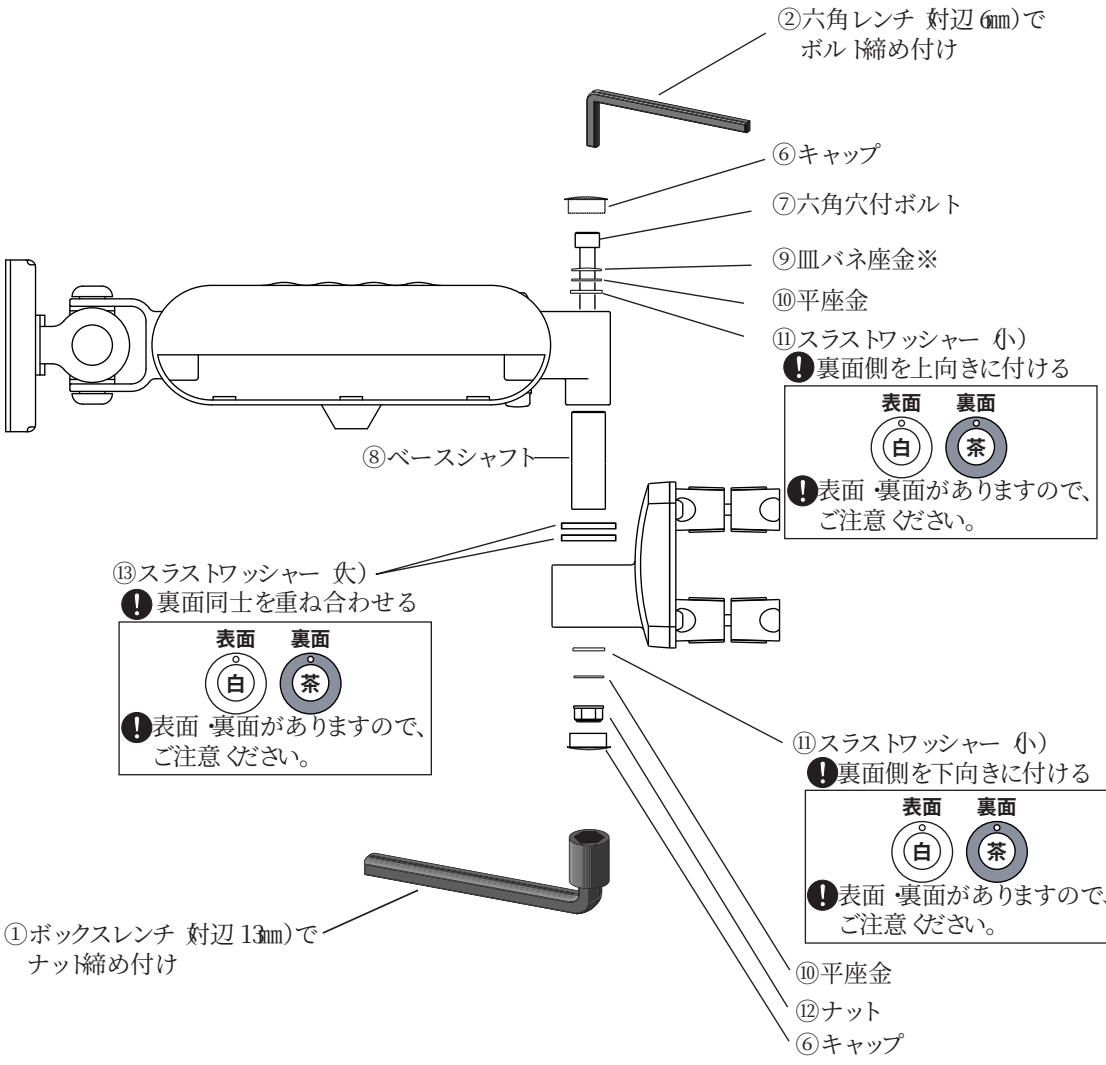
●ジョイントキット・・・1式
⑥キャップ・・・2個
⑦六角穴付ボルト・・・1本
⑧ベースシャフト・・・1本
⑨皿バネ座金※・・・1枚
⑩平座金・・・2枚
⑪スラストワッシャー（小）・・・2枚
⑫ナット・・・1個
⑬スラストワッシャー（大）・・・2枚

⑨皿バネ座金※の向き



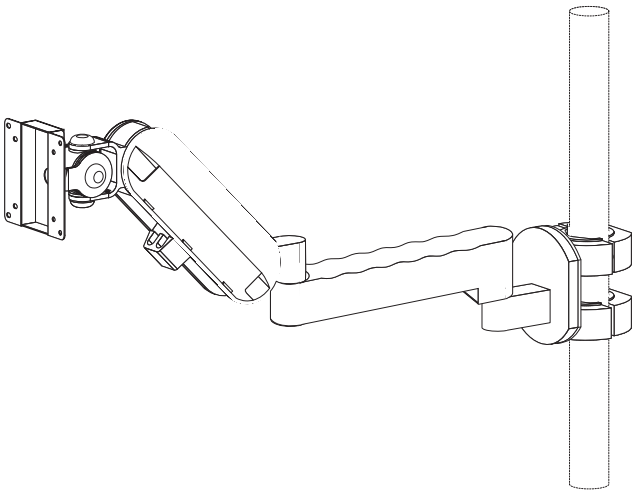
⑩平座金⑪スラストワッシャーの違い

⑩平座金　⑪スラストワッシャー

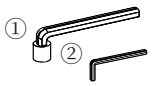


⚠ ボルトの締め付け具合によってジョイント部の回転動作が変わります。
締め付けを強くすると回転が重くなり、緩く締めると回転が軽くなります。

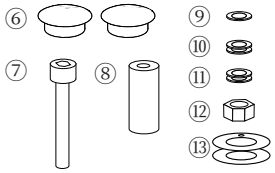
■デンタルアーム（FFP-DENT2-BA75-EF）の組立



付属品

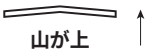


●工具・・・1式
①ボックスレンチ（対辺 13㎜）・・・1本
②六角レンチ（対辺 6㎜）・・・1本

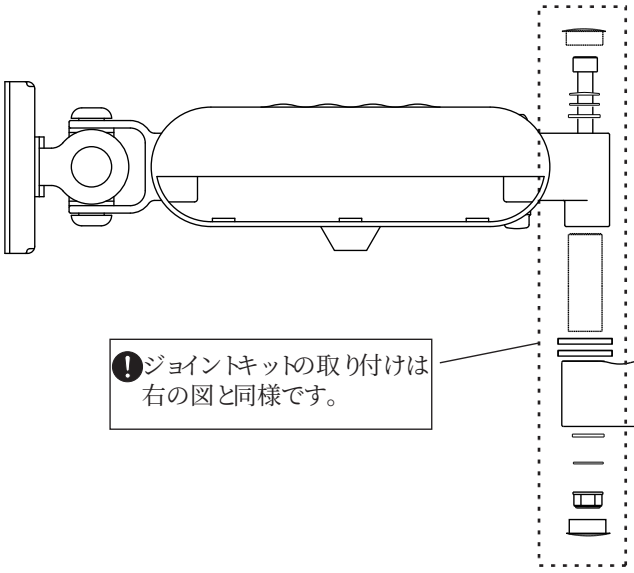


●ジョイントキット・・・1式
⑥キャップ・・・2個
⑦六角穴付ボルト・・・1本
⑧ベースシャフト・・・1本
⑨皿バネ座金※・・・1枚
⑩平座金・・・2枚
⑪スラストワッシャー（小）・・・2枚
⑫ナット・・・1個
⑬スラストワッシャー（大）・・・2枚

⑨皿バネ座金※の向き



⑩平座金⑪スラストワッシャーの違い



❗ジョイントキットの取り付けは右の図と同様です。

②六角レンチ（対辺 6㎜）でボルト締め付け

⑥キャップ

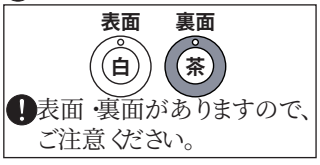
⑦六角穴付ボルト

⑨皿バネ座金※

⑩平座金

⑪スラストワッシャー（小）

❗裏面側を上向きに付ける



❗表面・裏面がありますので、ご注意ください。

⑧ベースシャフト

⑬スラストワッシャー（大）

❗裏面同士を重ね合わせる

❗表面・裏面がありますので、ご注意ください。

⑪スラストワッシャー（小）

❗裏面側を下向きに付ける

❗表面・裏面がありますので、ご注意ください。

①ボックスレンチ（対辺 13㎜）でナット締め付け

⑩平座金

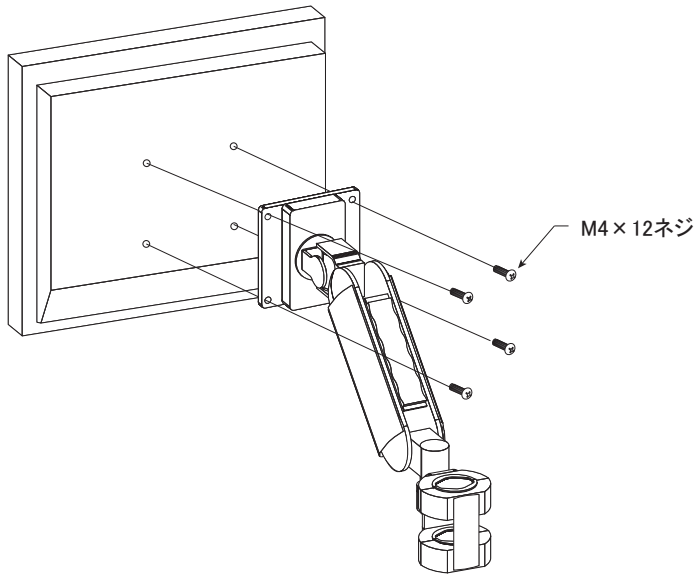
⑫ナット

⑥キャップ

ボルトの締め付け具合によってジョイント部の回転動作が変わります。
締め付けを強くすると回転が重くなり、緩く締めると回転が軽くなります。

■液晶ディスプレイ/テレビの取り付け

1.付属品のバインド小ネジ(M4×12)4本を使用して、液晶ディスプレイ/テレビをアームに取り付けします。



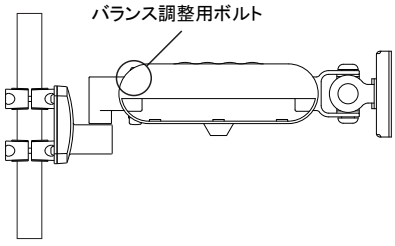
液晶ディスプレイ/テレビを取り付ける際は、必ず2人以上で作業を行ってください。1人での作業は、液晶ディスプレイ/テレビの落下・破損、怪我などの原因となります。

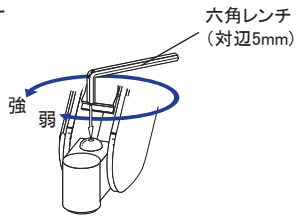
確実にネジを締め付けてください。液晶ディスプレイ/テレビの落下による破損・怪我の危険性があります。

■アーム上下バランス調整方法

1.アーム本体上下バランスを調整する際は、必ずアーム本体を水平にし、根元のバランス調整用ボルトを六角レンチで回してください。液晶ディスプレイ/テレビを取り付けた状態で調整してください。

本体を水平の状態にして調整します





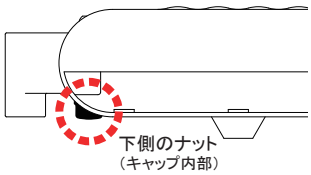
バランス調整用ボルトを回して調整

アームが下がってしまう場合	左回りに回す
アームが上がってしまう場合	右回りに回す

バランス調整をする際は、本体を水平位置より下げないでください。下げすぎた状態でボルトを回すと、ナットが緩みやすくなりアーム本体の破損・怪我の原因となります。

バランス調整をする際は、六角レンチを回しすぎないでください。回しすぎるとアーム本体の破損、怪我の原因となります。

下側のナット取り扱いに関する注意事項



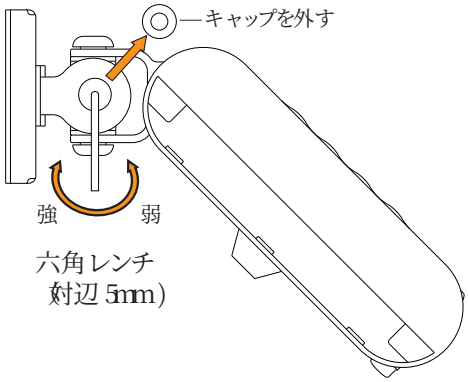
バランス調整をする際、下側のナットも一緒に回りますが
このナットは押さえないでください。アーム本体の破損の原因となります。

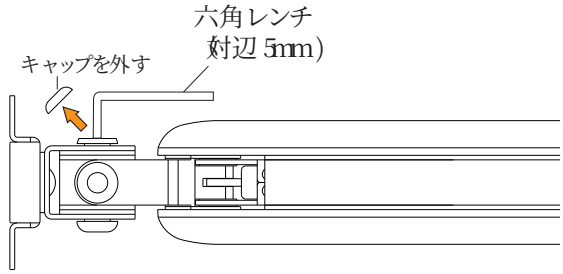
分解禁止 バランス調整用ボルトの下側のナットは取り外さないでください。
調整ができなくなり、アーム本体の破損、怪我の原因となります。

■各関節の締め付け調整

1液晶ディスプレイ /テレビが垂下がる場合、調整部のキャップを外し、付属品の六角レンチ 対辺 5㎜）を使用して締め付け調整を行ってください。

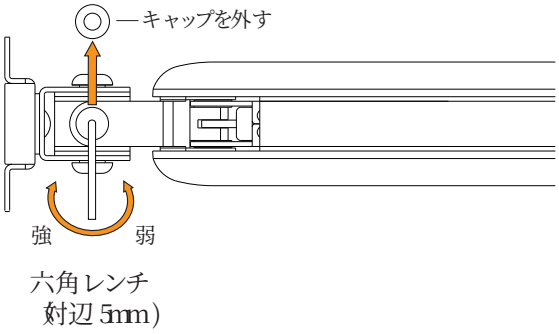
チルト調整

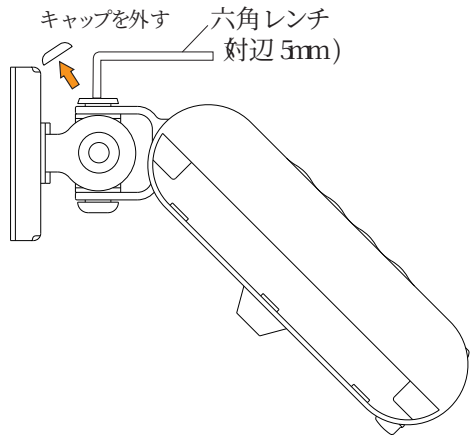




左右均一に調整して下さい。

左右調整





上下均一に調整して下さい。

チルト部が垂れる場合・左右の動きが軽すぎる場合	右回りに回す
チルト部可動時に硬い場合・左右の動きが硬い場合	左回りに回す

調整部は、均一に締め付けを行ってください。
均一でない場合、液晶ディスプレイ /テレビの垂れ下がりが起こる可能性があります。

調整部のネジは取外さないでください。液晶ディスプレイ /テレビの落下による破損、怪我の危険性があります。

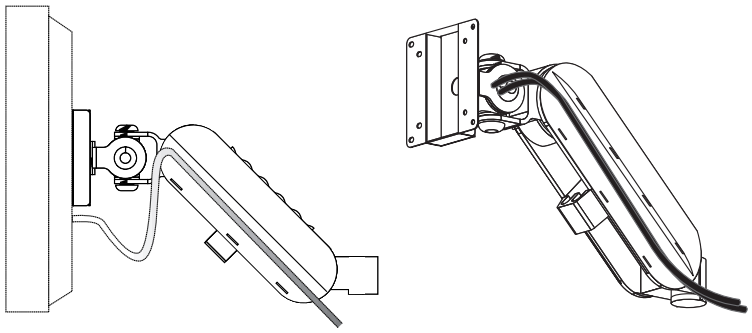
■ケーブルカバーの外し方

1ケーブルカバーが外れ難い場合、ケーブルカバーを棒状の物を挿し込み、てこの原理を利用し、手前に引くと外れ易くなります。

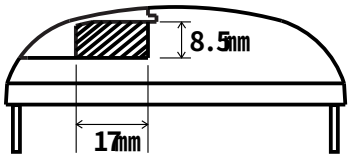
■ケーブルカバーを使ったケーブル配線

1液晶ディスプレイ /テレビのケーブルをアーム本体にあるケーブルカバーに収納する事ができます。

ケーブル配線



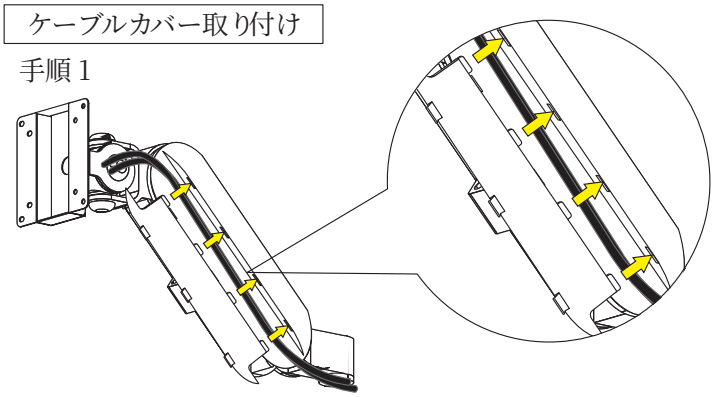
ケーブルカバー



ケーブル配線有効寸法

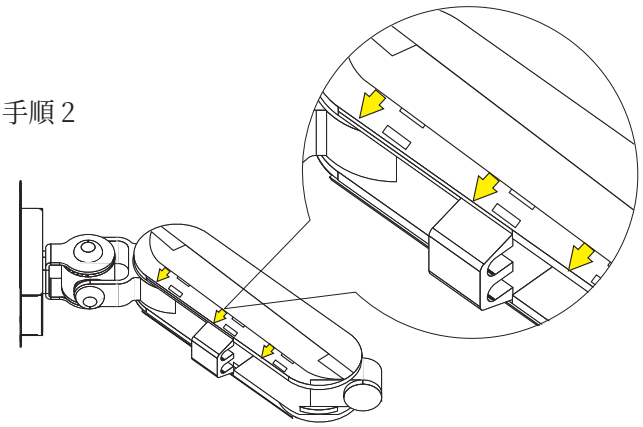
ケーブルカバー取り付け

手順 1



ケーブルカバーのつめ部を➡の方向に差し込みます

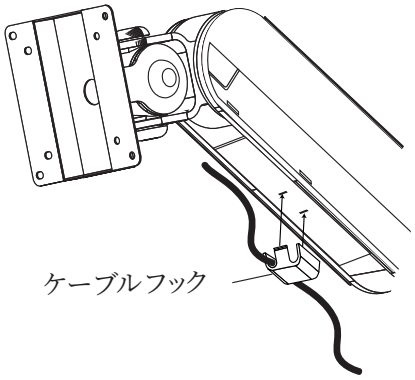
手順 2

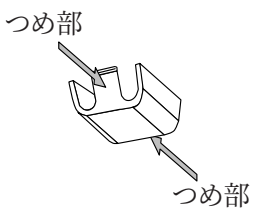


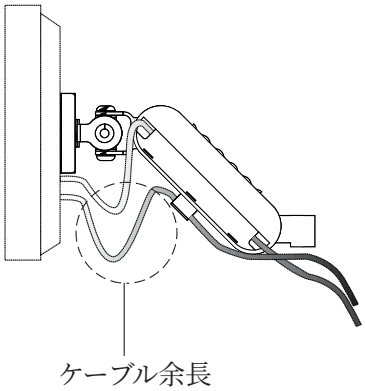
ケーブルカバーのつめ部を➡の方向に差し込み、カチッっと音が鳴るまでしっかり押し込んでください。

■ケーブルフックを使ったケーブル配線

1液晶ディスプレイ /テレビのケーブルをアーム本体の下部にあるケーブルフックに固定する事ができます。





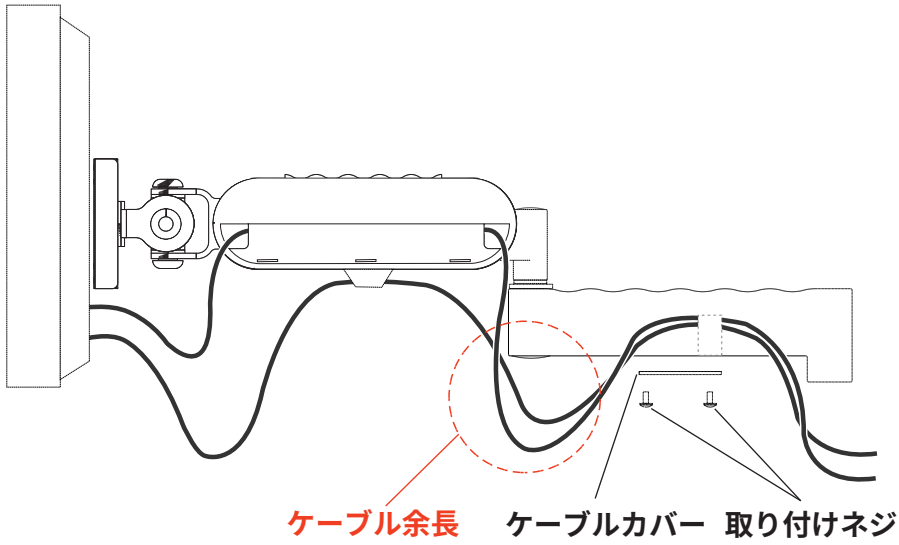


液晶ディスプレイ /テレビのケーブルをアーム本体の下部にあるケーブルフックに固定が出来ます。
ケーブルフックのつめ部を押すとフックが外れます。

ケーブルはアームの可動範囲を考慮し、余長を持たせた状態で取り付けてください。

■延長アームを使ったケーブル配線

1延長アーム内にケーブルを通し、ケーブルカバーで固定をします。



ケーブルはアームの可動範囲を考慮し、余裕を
持たせた状態で取り付けてください

保証書

●お客様の正常なご使用状態のもとで万一故障した場合、本保証書を添えて、お買い上げの販売店へ修理のご依頼をしてください。
●この保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

日本フォームサービス株式会社

保証規定

◯保証期間内は、お買い上げ日より1年間と致します。
◯保証期間内に、正常な使用状態において、万一故障した場合には無償で修理を行います。

以下の場合は有償修理となります。

◯本保証書をご提示されないとき。
◯本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、および販売店名の表示がないとき。
◯火災、地震、水害、落雷、その他の天災、公害や異常電圧による故障および損傷。
◯お買い上げ後の輸送、移動時の落下等お取り扱いが不適当な為生じた故障および損傷。
◯取り外し可能な部品に他の部品を挿入または指定以外の部品を使用、分解などにより生じた故障および損傷。
◯お客様の修理、改造、により発生した故障または損傷。
◯故障の原因が本製品以外の機器によることが判明された場合。

その他

◯本保証書は日本国内においてのみ有効です。

製品名	**デンタルアーム** FFP-DENT2-BA75 FFP-DENT2-BA75-EF
保証期間	**ご購入日より 1年間**
御住所	**〒　　都道府県　　市区郡** **TEL(　)　-**
お客様	**様**

販売店名	**お買い上げ年月日　　年　月　日** **住所、店名、電話** **㊞**